

監視ソフトPRTGのご紹介

セミナー資料 NW機器監視 PRTG ver19.2

本資料の無断での複写・複製・転載・配布は禁止致します。

作成日 2019.7.24 株式会社すみれ情報システム

目次

•	はじめに-本セミナーのネットワーク監視 構成 ・・・・・・・ P3~4
•	PRTGサービス構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5~8
•	監視データ保存期間・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9
•	監視対象の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P10
•	ログイン、ログアウト方法・・・・・・・・・・・・・・・・P11
•	パスワード変更方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P12
•	デバイス画面(階層表示) ・・・・・・・・・・・・・・・・・ P13
•	グループ、デバイス、Ping/SNMPトラフィックセンサー作成 ・・ P14~36
•	障害発生時切り分けのヒント ・・・・・・・・・・・・・・ P37
•	通知メール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P38~44
•	センサーステータス (正常/異常の種類)・・・・・・・・ P45
•	コンフィグのバックアップ・リカバリ方法 ・・・・・・・・ P46
•	WEBサービス 外部IPアドレスの設定方法 ・・・・・・・ P47
•	TOP10機能(成績の悪いセンサーを確認下さい) ・・・・・ P48
•	ENTERPRISE CONSOLE · · · · · · · · · · · · · · · · P49~52
•	マップ作成方法(センサーとの紐づけ検討) ・・・・・・・・P53~59
•	参考1:ネットワーク機器のLEDステータス ・・・・・・・ P60
•	参考2:ONUのLEDステータス ・・・・・・・・・・・・ P61
•	参考3:ライセンス数が不足の場合 ・・・・・・・・・・・・P62
•	参考4:SNMP TESTERによるSNMP値の調査・確認 ・・・・・ P63
•	参考5:PATLITE設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・ P64~66
•	お問合せ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P67

はじめに(Windows対応 サーバー・ネットワーク監視ソフト) PRTG Network Monitor 開発元ドイツ Paessler AG社

全世界で20万以上の導入実績、Fortune 100%の70%以上の企業が採用 ※全米上位総収入100社

開発元 Paessler AG社

所在地 ドイツ バイエルン州 ニュルンベルク市 2001年 設立、2003年 PRTG ver1 発表 CEO Christian Twardawa 従業員200人

Network computing AWARDS Network Management Product of THE YERAR 2014,2016,2017 受賞







PRTGサービス構成(シングル構成)



ブラウザアクセスは、JavaScriptが高速で動作する、Google chrome、Firefoxのブラウザが必要です。IE11の表示に一部不具合あり。PCからブラウザを起動し、PRTGのアドレスへアクセスして下さい。構築・設定中はアカウント設定から30秒の画面更新設定を止めると設定しやすいです。

PRTGサービスの開始・停止

Windows OS のAdministrator権限でログインして 管理ツールからサービスをクリックします。

停止処理はWindowsのサービスから PRTG Probe Service の右クリックから「停止」を選択、 Probeサービス停止後に PRTG Core Server Service を右クリックから「停止」を選択

開始処理はWindowsのサービスから PRTG Core Server Service を右クリックから「開始」を選択。 Core Serverサービス開始後に PRTG Probe Service を右クリックから「開始」を選択。

バックアップコンフィグとの入れ替え時は、サービスの停止・ コンフィグ入替え・開始を使います。 コンフィグリカバリ方法は、別途リカバリ手順を参照下さい。

サービスの開始終了は受信側のコアサービスから開始し、 終了は、送信側のプローブサービスから停止するようにして 下さい。逆の場合も特に問題ありませんが監視データの送受 信でタイムアウト・破棄が発生します。

	o 😹 🔽 📷 🕨 🖬 II IN					
サービス(ローカル)	名前 ^	脱明	状態	スタートアップの種類	ログオン	
	Revice Enumerator Serv	14		手動	Local S	
	Q Power	電源	開始	自動	Local S	
	Revenue Spooler	遅延	開始	自動	Local S	
	Reports and Solutions C	(7398		手動	Local S	
	Revealed Storage	127-		手動	Local S	
	PRTG Core Server Service	PRTG	開始	自動	Local S	
	RTG Probe Service	Perfor	開始	自動	Local S	間約4(S)
	Remote Access Auto Connection	プログニ		手動	Local S	停止(0)
	Remote Access Connection Man	このコ		手動	Local S	一時(专止(U)
	Remote Desktop Configuration	リモー		手動	Local S	再宿(10)
	Remote Desktop Services	ユーザー		手動	Network	何夜三重刀(E)
	Remote Desktop Services UserM	RDP		手動	Local S	すべてのタスク(K) ・
	Remote Procedure Call (RPC)	RPCS	開始	自動	Network	
	Remote Procedure Call (RPC) Lo	Windo		手動	Network	地球れの方面単版と更非代作り
	Remote Registry	リモー	開始	自動	Local S	プロパティ(R)
	Resultant Set of Policy Provider	グルー		手動	Local S	A 11-27(11)
	C. Routing and Remote Access	企業。		無効	Local S., -	100200

Windowsのネットワークアダプタに設定されたIPアドレスがOSから利用 できない状態でPRTGサービスを起動してしまうと、仕様により、PRTG は自動で利用可能な127.0.0.1のアドレスでWebサーバを起動し、利用 できない外部IPアドレス設定を削除し、127.0.0.1だけを設定します。IP アドレスが変更された場合も、新IPで起動し監視を続けようと動きます。

元の外部IPを設定し直すには、外部IPがOSから利用可能な状態で、 Windows スタートボタン -> PRTG Network Monitor -> PRTG Administration toolのIP設定画面から、手動で外部IP 「192.168.111.18」を再選択し設定します。

WINDOWS ファイアウォール設定

射作(A) 表示(⊻)	ヘルプ(H)										
🖬 📑 🔽 🗖	1 11										
パューター のセキュリテ	受信の規則									操作	
現長り	名前	グループ ー	プロファイル	有効	操作	優先	プログラム	ローカル アドレス	リモート アドレス	ל כלסל	受信の規則
現実り キュリティの相目川	◎ ネットワーク探索 (WSD イベント受信)	ネットワーク探索	プライベート	(よい)	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネット	TOP	● 単行してい注目目し、
1177100889	● ● ネットワーク探索 (WSD イベント受信)	ネットワーク探索	パブリック	いいえ	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネット	TOP	******
	┃ 🕑 ネットワーク探索 (WSD 受信)	ネットワーク探索	プライベート	はい	許可	いいえ	%SystemR	任意	ローカル サブネット	UDP	🍸 プロファイルでフィル
	🛛 🔘 ネットワーク探索 (WSD 受信)	ネットワーク探索	ドメイン、パ	いいえ	許可	いいえ	%SystemR	任意	ローカル サブネット	UDP	▼ 状態でフィルター
	🌑 パフォーマンス ログと警告 (DCOM 受信)	パフォーマンス ログと警告	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	%systemr	任意	任意	TOP	
	🕘 パフォーマンス ログと警告 (DCOM 受信)	パフォーマンス ログと警告	プライベート	いいえ	許可	いいえ	%systemr	任意	ローカル サブネット	TOP	▼ 2ループでフィルター
	のパフォーマンス ログと警告 (TCP 受信)	パフォーマンス ログと警告	プライベート	いいえ	許可	いいえ	%systemr	任意	ローカル サブネット	TOP	表示
	のパフォーマンス ログと警告 (TCP 受信)	パフォーマンス ログと警告	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	%systemr	任意	任意	TOP	in and a second
	のファイルとプリンターの共有(LLMNR UDP 受信)	ファイルとプリンターの共有	すべて	いいえ	許可	いいえ	%SystemR	任意	ローカル サブネット	UDP	▲ 最新の情報に更新
	ファイルとプリンターの共有 (NB セッション受信)	ファイルとプリンターの共有	プライベート	いいえ	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネット	TOP	→覧のエクスポート
	⑦ ファイルとプリンターの共有 (NB セッション受信)	ファイルとプリンターの共有	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	System	任意	任意	TOP	
	ファイルとプリンターの共有 (NB データグラム受	ファイルとプリンターの共有	プライベート	いいえ	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネット	UDP	110 1107
	のファイルとプリンターの共有 (NB データグラム受	ファイルとプリンターの共有	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	System	任意	任意	UDP	7-716-01
	あファイルとプリンターの共有 (NB 名受信)	ファイルとプリンターの共有	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	System	任意	任意	UDP	7811027323-07
	のファイルとプリンターの共有 (NB 名受信)	ファイルとプリンターの共有	プライベート	いいえ	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネット	UDP	🚯 規則の無効化
	のファイルとプリンターの共有 (SMB 受信)	ファイルとプリンターの共有	プライベート	いいえ	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネット	TCP	📈 สากสาก
	のファイルとプリンターの共有 (SMB 受信)	ファイルとプリンターの共有	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	System	任章	任章	TOP	4 9394X9
			-9= / all. L	11113	84 ET	11112	MC	11 奔	n. +u ++-*->	TOP	באב 🗗
		ファイルとプリンターの共有	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	%SystemR	任意	任意	TCP	🖌 肖耶余
	🕅 ファイルとプリンターの共有 (エコー要求 - ICMP	ファイルとプリンターの共有	ドメイン	はい	許可	いいえ	任意	任意	任意	ICMPv	
	⑦ ファイルとプリンターの共有 (エコー要求 - ICMP	ファイルとプリンターの共有	プライベート	(\$()	許可	いいえ	任意	任意	ローカル サブネット	ICMPv	1 70/57
	のファイルとプリンターの共有 (エコー要求 - ICMP	ファイルとプリンターの共有	プライベート	いいえ	許可	いいえ	任意	任意	ローカル サブネット	ICMPv	1 ヘルプ
	● マアイルとフリフターの共有 (エコー要求 = JOMF	ファイルとフリフターの共有	C1K1	ሀገር ነ ሊ	a+•]	5161/2	1士息	江思	は思	ICIMIPA	
	🛛 🔘 ファイルとプリンターの共有 (スプーラー サービス	ファイルとプリンターの共有	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	任意	任意	任意	TOP	
	🔹 💿 ファイルとプリンターの共有 (スプーラー サービス	ファイルとプリンターの共有	プライベート	いいえ	許可	いいえ	任意	任意	ローカル サブネット	TOP	
	● ホームグループ受信	ホームグループ	プライベート	いいえ	許可	いいえ	%systemr	任意	ローカル サブネット	TCP	
		ホームグループ	プライベート	いいえ	許可	いいえ	%systemr	任意	ローカル サブネット	UDP	
		リモート アシスタンス	ドメイン	はい	許可	いいえ	%SystemR	任意	任意	TCP -	
		リモート アシスタンス	パブリック	(\$(.)	許可	いいえ	%systemr	任意	任意	UDP	
	の リモート アシスタンス (PNRP-受信)	リモート アシスタンス	ドメイン、プラ	(\$(.)	許可	いいえ	%systemr	任意	任意	UDP	
	「「リモート アシスタンス (RA サーバー TCP 受信)	リモート アシスタンス	ドメイン	(\$(.)	許可	いいえ	%SystemR	任意	仟章	TOP	
	のリチート アシスタンス (SSDP TCP-受信)	リモートアシスタンス	KX11 75	(\$(.)	許可	いいえ	%SystemB	任章	ローカル サブネット	TOP	
	のリモート アシスタンス (SSDP HDP-受信)	リモートアシスタンス	ドメイン・プラ	(‡(.)	許可	いいえ	%SystemB	任章	ローカル サブネット	LIDP	
	MUモート アジスタンス (TCP 受信)	リモートアシスタンス	パブロック	(tr)	許可	いいえ	%SystemR	任音	任音	TOP	
	MUHート アシスかって (TCP 受信)	リモートアシスタンス	ドメイン・プラ	(†()	्रा-ा ≓फ्रहा	()()>	%SystemR	任音	任音	TOP 1	

Windows OSからPingを可能とする場合、ファイルとプリンターの共有から、ICMP v4を有効として下さい。

監視サーバ詳細:システム構成

項目	セミナー(7月24日)	説明
OS	Windows 10 Pro(1803)	Windows 7以上
CPU	Core i5	Dual Core 以上
メモリ	8GB(Core Server Service64bit動作に6GB以上)	2GB以上、弊社推奨4GB以上
ディスク	Cドライブ	高速なディスクを推奨
ホスト名	sumire06	
IPアドレス	192.168.111.18	固定IPを割り当て
GW	192.168.111.254 CISCO POEスイッチ	
DNS	202.232.2.3/202.232.2.2 IIJ社DNSサーバ	(メール送信、オートディスカバリの名前解決で参照)
ブラウザ	Firefox 最新 Internet Explorer ver 11 (表示低速)	Google Chrome を推奨
PRTGプログラム	PRTG Network Monitor ver 19.2.50.2842	PRTG Desktop、Enterprise Console利用時はVersionを統一

	設定値
プログラムディレクトリ	C:¥Program Files (x86)¥PRTG Network Monitor¥
データディレクトリ	C:¥ProgramData¥Paessler¥
レジストリ	HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node¥Paessler¥PRTG Network Monitor
サービス名	PRTG Core Server Service (自動遅延起動) PRTG Probe Service (自動遅延起動)

監視データ保存期間

保存先 C:¥PROGRAMDATA¥PAESSLER¥

最大1年間の監視データを保存 365日を超えると自動削除

ディレクトリ/ファイル名	保存期間	説明
Configuration Auto-Backups¥	365	PRTGの監視設定ファイルのバックアップ(毎日1回自動取得)
Log Database¥	30	監視ログの保管場所
Logs (Debug)¥		PRTGデバッグログ保管場所(通常時はログは書き出しません。)
Logs (Sensors)¥		EXE/Script Advanced Sensorのログ
Logs (System)¥		PRTGプログラムの起動ログ等
Logs (Web Server)¥	30	ブラウザ接続ログ
Monitoring Database¥	365	監視センサーの時系列データ(最も容量が大きくなります)
Report PDFs¥	365	レポート機能を使用した際のPDFファイル保管先
StreamLog¥		Packet SnifferとxFlowセンサでデータ書き出しを選択するとCSVデータが書かれます。
ToDo Database¥	365	管理者用ログ(PRTGの"残件"より確認)
Toplist Database¥	30	Packet Sniffer ,xFlow のログ(今回対象外)
PRTG Configuration.dat		現在のPRTG監視設定ファイル(XMLファイル)、設定変更は直ぐに反映されません。
PRTG Configuration.old		PRTG監視設定バックアップファイル、自動リカバリー用
PRTG Graph Data Cache.dat		センサーのグラフキャッシュデータ

監視対象の検討 (スイッチ、ルータ、F/W、無線AP、各種サーバ)

PING 死活監視	IP数	SNMP トラフィック	Port数	SNMP Trap、Syslog	台数
コアスイッチ		コアスイッチ(F/W、FileSever)		コアスイッチ(電源、FAN、Link Down)	
ディストリビューションスイッチ		ディストリビューションスイッチ(Uplink)		ディストリビューションスイッチ	
フロアスイッチ		フロアスイッチ(Uplink,Cascade)		無線AP(クライアント向け)	
エッジスイッチ		エッジスイッチ(Uplink、Cascade)			
PoEスイッチ		PoEスイッチ(電源供給)		要件等(SNMP仕様確認)とさせて下	さい。
HUB/アンマネージド スイッチ		HUB/アンマネージド スイッチ	不可	Uplink と Vlan トラフィックを 特定できれば、劇的に数が減ります	o
無線AP(クライアント向け)		無線AP(クライアント向け)		ポイントが絞れていると動作も軽快 NW機器のcritical error warning	です。 は
				Syslog、SNMP Trapで受信可能で	

PINGによる死活監視とSNMPによるトラフィック量の監視を行います。 F/W、SNMP設定はエンド様か導入ベンダー様に対応をお願い致します。弊社で対応の場合は別途頂戴致します。 NW機器のCPU、メモリ、各種ステータスはMIB値を仕様で持っていないと監視できません。 SNMP Trap、Syslogを平行して受信しておくと、障害時の切り分けの参考情報となります。是非ご検討下さい。 管理対象一覧の詳細は、別紙「 監視対象パラメータシート(検討用)_20190724.xlsx 」にて確定させて頂きます。 サーバー監視は、監視方式をご相談とさせて下さい。

ログイン、ログアウト方法		
ブラウザからPRTGサーバヘアクセスしログイン画面を表示します。 http://192.168.111.18 ローカルから http://127.0.0.1 からも接続可能		ログアウトはブラウザ右上のボタン 検索の右隣
C 企 ① 192.168.111.18/index.htm PRTG Network Monitor (SUMIRE06) ログイン名 brtgadmin パスワード prtgadmin パスワード prtgadmin	PRTG NETWORK MONITOR	
 > クライアントソフトウェアをダウンロードする (Windows / iOS / Android 用) > パスワードを忘れた場合 > ヘルプが必要ですか? PRTG Network Monitor をご利用いただきありがとうございます。 		既定管理者 ID/PW (デフォルト) ID prtgadmin (変更可、要再起動) PW prtgadmin



デバイス画面(グループの入れ子による階層構造)



グループ、デバイス、 Ping/SNMP Trafficセンサー の作成方法

グループ作成方法1

PRTGへ管理者権限でログインします。 メニューバーから、デバイスをクリックします。 グループの入れ子構造を確認し、 グループを作成する場所を確認します。 ここでは、「テストグループ」作成します。



グループ作成方法2



16

デバイス作成方法(IPアドレスを設定)



センサー作成方法2ステップ(PING)	ステップ 2/2 既定設定内容「Ping回数、 と表示を確認し、「続行」;	タイムアウト、パケットサイズ、エラーE ボタンをクリック します。	時にダウン
<mark>第2 ₩4 ▼ 39 単1 1</mark> 模架 マ ♥ ログ チケット 設定	<デバイスにセンサー追加 PRTG	SV [192.168.111.18]	(ステップ 2 / 2)
	<キャンセル		
(ステップ 1 / 2)	センサー基本設定		
	センサー名 🖯	Ping	
	親のタグ 🖲		
O SNMP O NetFlow / jFlow	タグ 0	pingsensor 🗙 💿	
O WMI O PowerShell	優先度 🖯	★★★ ☆☆	_
	Ding 設定		統行
O ssh	タイムアウト(秒) 0	5	
	パケットサイズ (バイト) 🔋	32	
Ping	Ping 方法 🕚	○ 1回のICMP要求パケットを送信	
		●複数回のICMP要求パケットを送信	
	Ping 送信回数 🔍	5	
PING はデバイスへの経路がネットワーク Ping をクリックします。	Ping 遅延(ms) 🔍	5	
上で到達可能かどうかをチェックするため に使用されます。	自動承認 🖯	●エラー時に"ダウン"状態と表示(デフォルト) ○エラー時に"ダウン(承認済み)"状態と表示	
1111 🗢			

18

PINGセンサー(全般)正常画面(グリーン)



Pingセンサーの画面です。ICMP応答のステータスを監視します。120値のライブデータタグ(1分監視で2時間、5分監視で10時間)、2日、30日、365日のレスポンスグラフをタブメニューから確認可能です。PINGに成功しない場合、監視対象デバイスのF/W設定、IPアドレス、監視サーバからの経路が正常か確認して下さい。

PINGセンサー ダウン画面 (PING5回X2回連続失敗:レッド)



PINGセンサー(ログからステータス変化時刻を確認)





位置 ▼	センサー 🗢	ステータ ス ≑	メッセージ	優先度	£ \$	ſ		
+ 1.	<mark>!</mark> Ping (擬似エラー)	ダウン(…	擬似エラー (コード: PE034)	***	☆☆	Ø		
- 2.	u gi2 To Patlite (050)	一時停止	依存関係による一時停止	**:	Ping	がダウヽ	マオスとデバイフ内の	
+ 3.	💴 gi4 To NotePC (052)	一時停止	依存関係による一時停止		他の	センサー	-が全て一時停止	
+ 4.	III Traceroute Hop Count	一時停止	依存関係による一時停止	***	☆☆	I		

SNMP TRAFFICセンサー作成の前準備(ポート名とインデックスの検討)



ifAlias(1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18): Ciscoの場合、ifDescrの文字列

SNMP TESTERによるSNMP WALK (複合ポート名検討) 1

Local IP:	Any	~	ifDescr(1.3.6.1.2.1.2.2.1.2):インタフェース名(FastEthernet0, gigabitethernet1)
Device IP/Port:	192.168.111.254	161 🚺 🔍 🔿 V4	New Test
SNMP Version:	SNMP V2c V		Paessler SNMP Tester 5.2.3 Computername: SUMIRE06 Interface: (192.168.111.18)
Community:	public	ĭ	2019/07/23 22:26:50 (3 ms) : Device: 192.168.111.254
V2 Authentications			2019/07/23 22:26:50 (5 ms) : SNMP V2c
vs Autrientication:	I MD5 OSHA		2019/07/23 22:26:50 (7 ms) : Walk 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2
V3 Password:			2019/07/23 22:26:50 (15 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.49 = "gigabitethernet1" [ASN_OCTET_STR]
Encryption:	DES AES		2019/07/23 22:26:50 (27 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.50 = "gigabitethernet2" [ASN_OCTET_STR]
V3 Encryption Key:			2019/07/23 22:26:50 (40 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.51 = "gigabitethernet3" [ASN_OCTET_STR]
Context:			2019/07/23 22:26:50 (53 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.52 = "gigabitethernet4" [ASN_OCTET_STR]
Timeout:	2		2019/07/23 22:26:50 (65 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.53 = "gigabitethernet5" [ASN_OCTET_STR]
Advanced Settings -	L		2019/07/23 22:26:50 (80 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.54 = "gigabitethernet6" [ASN_OCTET_STR]
Eorce 32bit	Slow" Tweak		2019/07/23 22:26:50 (94 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.55 = "gigabitethernet7" [ASN_OCTET_STR]
Single Cat	Ginned		2019/07/23 22:26:50 (108 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.56 = "gigabitethernet8" [ASN_OCTET_STR]
			2019/07/23 22:26:50 (123 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.57 = "gigabitethernet9" [ASN_OCTET_STR]
Hide SNMP Datatyp	be from Walk		2019/07/23 22:26:50 (138 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.58 = "gigabitethernet10" [ASN_OCTET_STR]
Read As:	String	~	2019/07/23 22:26:50 (152 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1000 = "Po1" [ASN_OCTET_STR]
2. Select Request Ty	vpe		2019/07/23 22:26:50 (167 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1001 = "Po2" [ASN_OCTET_STR]
O			2019/07/23 22:26:50 (182 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1002 = "Po3" [ASN_OCTET_STR]
Read Device Uptime		1	2019/07/23 22:26:51 (198 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1003 = "Po4" [ASN_OCTET_STR]
32bit Traffic Counter	er: 1		2019/07/23 22:26:51 (213 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1004 = "Po5" [ASN_OCTET_STR]
○ 64bit Traffic Counte	er: 1		2019/07/23 22:26:51 (228 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1005 = "Po6" [ASN_OCTET_STR]
O Scan Interfaces			2019/07/23 22:26:51 (247 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1006 = "Po7" [ASN_OCTET_STR]
O Custom OID:	1.3.6.1.2.1.1.3.0		2019/07/23 22:26:51 (266 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.1007 = "Po8" [ASN_OCTET_STR]
• Walk:	1.3.6.1.2.1.2.2.1.2		2019/07/23 22:26:51 (283 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.3000 = "tunnel1" [ASN_OCTET_STR]
O Scan OIDLIB:		3	2019/07/23 22:26:51 (301 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.7000 = "loopback1" [ASN_OCTET_STR]
O Scan Script:			2019/07/23 22:26:51 (318 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.20000 = "Logical-int 1" [ASN_OCTET_STR]
	1]	2019/07/23 22:26:51 (337 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.100000 = "1" [ASN_OCTET_STR]
Undudget Test:	- /+		2019/07/23 22:26:51 (358 ms) : 1.3.6.1.2.1.2.2.1.2.300000 = "1" [ASN_OCTET_STR]

24

SNMP TESTERによるSNMP WALK(複合ポート名検討)2

ifName (1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1) : インタフェース名 (gigabitethernet1の省略形 -> gi1)

------ New Test ------

Paessler SNMP Tester 5.2.3 Computername: SUMIRE06 Interface: (192.168.111.18) 2019/07/23 22:35:04 (4 ms) : Device: 192.168.111.254 2019/07/23 22:35:04 (5 ms) : SNMP V2c 2019/07/23 22:35:04 (6 ms) : Walk 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1 2019/07/23 22:35:04 (15 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.49 = "gi1" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:04 (28 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1.50 = "gi2" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (40 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.51 = "gi3" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (53 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.52 = "gi4" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (79 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1.53 = "gi5" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (102 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.54 = "gi6" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (117 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.55 = "gi7" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (130 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1.56 = "gi8" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (142 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.57 = "gi9" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (155 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.58 = "gi10" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (167 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1000 = "Po1" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (180 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1001 = "Po2" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (193 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1002 = "Po3" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (205 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1003 = "Po4" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (217 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1.1004 = "Po5" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (230 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1005 = "Po6" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (243 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1006 = "Po7" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (257 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1007 = "Po8" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (270 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.3000 = "tunnel1" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (281 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.7000 = "loopback1" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (294 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.20000 = "Logical-int 1" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (307 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.100000 = "1" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:35:05 (324 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.300000 = "1" [ASN OCTET STR]

SNMP TESTERによるSNMP WALK(複合ポート名検討)3

ifAlias(1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18):Ciscoの場合、ifDescrの文字列

------ New Test ------

Paessler SNMP Tester 5.2.3 Computername: SUMIRE06 Interface: (192.168.111.18) 2019/07/23 22:45:43 (5 ms) : Device: 192.168.111.254 2019/07/23 22:45:43 (7 ms) : SNMP V2c 2019/07/23 22:45:43 (9 ms) : Walk 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18 2019/07/23 22:45:43 (19 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.49 = "SERVER01" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (32 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.50 = "To Patlite" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (45 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.51 = "SERVER03" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (58 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.52 = "To NotePC" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (72 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.53 = "SERVER05" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (87 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.54 = "SERVER06" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (105 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.55 = "SERVER07" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (121 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.56 = "SERVER08" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (136 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.57 = "CASCADE01" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (152 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.58 = "Uplink01" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (169 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1000 = "" [ASN_OCTET_STR] 2019/07/23 22:45:43 (186 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1001 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (203 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1002 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (220 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1003 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (236 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1004 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (253 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1005 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (271 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1006 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (289 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.1007 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (308 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.3000 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (327 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.7000 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (347 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.20000 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (367 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.100000 = "" [ASN OCTET STR] 2019/07/23 22:45:43 (390 ms) : 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18.300000 = "" [ASN OCTET STR]

ルートグループの一括設定(SNMP設定)

SNMP デバイスの資格情報		SNMP 互換性オプション	SNMP 遅延時間 (ms) ^①	0
SNMP バージョン ^①	Ov1		SNMP リクエスト ⁰	● リトライあり(推奨設定)
	● v2c (推奨)			○リトライしない
	Ov3		オーバーフロー値	○ オーバーフローした値を無視する
	public			● オーバーフローした値を有効値として扱う
コミユニティ文子列。	public		ゼロ値	● デルタ値を監視するセンサーで値「0」を無視する(推奨設定)
SNMP ポート ⁰	161			○ デルタ値を監視するセンサーで値「0」を有効値として扱う
			32/64ビットカウンター	● 64ビットカウンターを優先して使用(推奨設定)
SNMP タイムアウト(秒) 🔍	5			○32ビットカウンターのみ使用
			リクエストモード 0	 ·
				O BRITSHIKKI
			Walk Mode 0	Use GETBULK requests (recommended) Use GETNEXT requests
ポート名テンプレート Ve	r 19の場合は(DIDのみで指定下さい	ポートタニンプレート 0	[1 2 6 1 2 1 2 1 1 1 1 1 2 6 1 2 1 2 1 2
[1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1]	1.3.6.1.2.1.31.1	1.1.1.18] ([port]) -> OK	M-140000-1-	
[1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1] [i	ifalias] ([port])	は失敗します	ポート名の更新	● ボート名を保持(PRTG上で名前を編集するときはごちらを選択) ○ 自動的にサンサータを声音(ボートをが変更にたったとき)
ifAlias(1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.18) : Ci	scoの場合、ifDescrの)文字列	ポートの認識方法『	○ 目動(推奨) ○ [ifAlias] を使用する

ifName (1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.1) : インタフェース名 (gigabitethernet1の省略形 -> gi1)

27

「ifDescr」を使用する

○ 「ifName」を使用する
○ ポートの更新をしない

開始インタフェースインデックス 0

終了インタフェースインデックス 0 0

ルートグループの一括設定以外(個別設定)

グループ、デバイス、センサーへの個別設定は必要最小限度に抑えて下さい。

例:グループの入れ子が下記の場合 東京 -> 新宿 -> セミナー -> デバイス -> センサー

セミナーグループに個別設定を行った場合、サフィックス等のネーミングで区別すると後で分かりやすいです。

例:セミナーグループに個別設定 東京 -> 新宿 -> セミナー (個別)-> デバイス -> センサー

個別設定を確認するには、該当グループの設定から継承されていない設定を確認下さい。

PRTGはDBを持たない為、整理された情報の一元管理が苦手です。センサーの種類が多い場合個別設定になりや すくサフィックス付きのネーミングか、タグ設定、EXCELシートなどでコンフィグを管理されて下さい。 クロスリファレンスから個別設定を行ったオブジェクトは確認できません。

継承状態の確認(監視間隔、通知設定、依存関係)

センサークロスリファレンス

									74	ルターを表示する、
タイプ	ブローブグループデバイ ス 、	センサー 🌣	優先度 ≑	注目≑	監視間隔 ≑	アクセス 🌣	通知	スケジュール 🌣	依存関係 ⇔	ß
グループ					60	フルアクセス	1 S状態			8
プローブ			***	ч	継承 (60)	フルアクセス	羅承		親	8
デバイス	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ)		黄素黄白白	믹	継承 (60)	フルアクセス	継承		親	C
デバイス	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ)		****	딕	継承 (60)	フルアクセス	継承		親	ľ
グループ	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ)		***	ц	継承 (60)	フルアクセス	継承		親	8
グループ	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ)		***	ц	継承 (60)	フルアクセス	継承		親	8
Common SaaS	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ) III Probe Device	W Common SaaS Check	含含含立立	P		フルアクセス	継承 2 S状態		親	Ø
コアヘルス	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ) III Probe Device	マコアヘルス	***	P	継承 (60)	フルアクセス	經承		親	ľ
コアヘルス	ローカルブローブ (ローカルブ ローブ) IPP Probe Device	Core Health	****	P	継承 (60)	フルアクセス	継承 1 S状態		親	ľ
	PRTGはDBを打 すくサフィック	寺たない為、整理 ス付きのネーミン	された情 ノグか、	報の タグ設知	-元管理が苦手 定、EXCELシ	∈です。センサーの ハートなどでコンス)種類が多い場 フィグを管理さ	合個別設定になりや れて下さい。		20

SNMP TRAFFICセンサー作成方法 2 ステップ(1/2)

★ デバイス ローカルプローブ * 新宿 * FORECAST新館SOUTH * 6F * 0.3.2.7 セミナー * CUSTOM_NAME センサーの追加 (1/2) </th <th>1001</th>	1001
< <p><デバイスにセンサー追加 CUSTOM_NAME [192.168.111.254]</p> 監視項目は? 〇可用性 / 継続状況 〇四用性 / 継続状況 〇二 ドウェアバラメーター 〇ピレビア / ワンドワークバーフラン 〇〇川 (192.108.111.254) 	
監視項目は? 監視対象のシステムは? 〇町時性/線跳床 〇ケロ使用率 〇パードウェアバラメーター 〇Windows 〇ストレージとファイルサーバのデータベース	(ステップ1/2)
○地域ドラフィック 〇ナマスク(())(())(())(())(())(())(())(())(())((
- 1997年1月1日日 - 1997年1月1日日 - 1997年1日日 - 1997年1日日 - 1997年1日日 - 1997年1日日 - 1997年1日 - 1997年10月 -	
OPing OHTP OPwershell OSSH OSSH O7ッシュメッセージ気候 SNMPを選択 OWM Oパケットスニファー OPkrts/0790ド	
Oバフォーマンスカウンター ONetFlow / sFlow / jFlow	
くセンサー作成をキャンセル	zンサー群をお探しですか? PRTG Script Worldをご覧ください。
検索 Q 名前または説明を入力して検索 72 センサータイプの一致	
この PRTG で最も頻繁に利用されているセンサー群	
SNMP トラフィック ? SNMP 経由で、サーバー/PC/スイッチ等の帯域とトラフィックを営税。 SNMPトラフィックを当税。	
プロープラパイス 印ーカルホスト、127.0.01, ロープリングラデータを握合するには、ネットワー クリンあるPアドレスを使用してのラパイス を除すGEに追加し、このデパイス上でセンサー 各作成します。	画面は縮小表示

SNMP TRAFFICセンサー作成方法2ステップ(2/2)



SNMP TRAFFICセンサー作成方法2ステップ(2/2)



しテヤノネルを増リリノに表示

○ トラフィックの受信と送信をグラフのプラスとマイナス方向に表示

SNMPトラフィックセンサー(全般)正常画面

J— gi2 To Patlite	(050) 🏱 ****	2-0-							∥∄⊠ C•	
◎ 全般 (**) :	ライブデータ	2 日	30日	365日 🗎 履歴データ	■ ログ	♥ 設定	🌲 通知トリガー	+<×c	省 履歴	
bit/#9 0	0.33 kbit/#)	受信エラー 0 <i>s/ゆ</i> 受信破棄 0 <i>s/ゆ</i> 送信ユニキヤスト 0 <i>s/ゆ</i>	受信トラフィック 0 kbit/砂 送信工ラー 0 s/砂 送信協会 0 s/砂	受信プロードキャスト 04/形 受信マルチキャ 05/形 04/形 04/形 04/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形 05/形	スト の3月後 (15月後) (15月) (15]) (0.1	 最新スキャン: 最新アップ: 最新ダウン: 稼働時間: 停止時間: 適用率: センサーの種類: 佐存関係: 乾祖間時: 	44 秒 44 秒 100.0000% 13% SNMP トラフィック 親 毎 60 秒	54bit	送信・受信と合 ラフィック以外に 器が対応してい エラー、ドロップ ロードキャスト、 プロトコルを選打
							ID:	#2120		C9.
ヤンネル・	ID 0	最新値 (量) ≑	最新値 (速 度) ≑	最小值 🗧	最大值 ≎		^{1.00} [ライブグ	ラフ,2時間	1.00	
ヤンネル 🗸	ID 0 -1	最新值 (量) ≑ 0.13 KB	最新值(速度) ≑ 0.21 kbit/秒	最小值 ≑ 0 kbit/秒	最大值 章 0.33 kbit/秒	°°	1.00 0.90 0.30 0.70	ラフ, 2 時間	1.00 0.90 0.10 0.70	
ヤンネル - 計 信エラー	ID ≎ -1 10	最新值 (量) ≑ 0.13 KB 0 #	握新値 (速 度) ≑ 0.21 kbit/秒 0 #/秒	腰小値 章 0 kbit/称 0 #/称	最大值 ≑ 0.33 kbit/秒 0 #/秒	°°.	1.00 0.00 0.30 0.30 0.50 0.60 9 3.00	ラフ,2時間	1.00 0.50 0.70 0.70 0.60 0.50	
ヤンネル → 計 信エラー 信トラフィック	ID © -1 10 0	最新值 (量) ↓ 0.13 KB 0 # 0 KB	最新值 (速 度) ≑ 0.21 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒	最小值 章 0 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒	最大信 ≑ 0.33 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒	.0 .0	100 000 000 000 000 000 000 000	ラフ,2時間	L00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	
ヤンネル → 計 信エラー 信トラフィック 信ブロードキャスト	ID 0 -1 10 0 8	最新值 (量) ↓ 0.13 KB 0 # 0 KB 0 #	最新価(速 度) ⇒ 0.21 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒	最小値 年 0 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒	最大值 ☆ 0.33 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒	° ° °	1.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	ラフ,2時間	1.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	
ヤンネル → 計 信エラー 信トラフィック 信ブロードキャスト 信マルチキャスト	ID 0 -1 10 0 8 6	最新値 (望) ≑ 0.13 KB 0# 0 KB 0 # 0 #	最新値(速 度) ≑ 0.21 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒 0 #/秒	最小値 = 0 kbit/程 0 #/程 0 kbit/程 0 #/程 0 #/程 0 #/程	最大信 ≑ 0.33 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒 0 #/秒	0 0 0 0 0		ラフ,2時間	L00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	
ヤンネル → 計 信エラー 信トラフィック 信ブロードキャスト 信マルチキャスト 信ユニキャスト	ID \$ -1 10 0 8 6 2	設新値 (量) ≑ 0.13 KB 0 # 0 KB 0 # 0 # 0 #	最新価(速 度) ⇒ 0.21 kbit/秒 0 #/秒	最小値 = 0 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒 0 #/秒	最大値 ○ 0.33 kbit/秒 0 #/秒 0 kbit/秒 0 #/秒 0 #/秒	0 0 0 0 0 0 0	1.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	ラフ,2時間	L00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	

コアスイッチ、ファイルサーバ、インターネット出口、拠点間、アップリンク、カスケードポートのトラフィックを監視すると 通常と異なるトラフィック量、ドロップ(破棄)・エラーが発生していないかなど障害時に確認可能です。

SNMPトラフィックセンサー ダウン画面リンクダウン

接続状態の監視 🔍 💿 全ての"接続断"状態を警報状態にする

○接続断状態を警報状態にするが、非アクティベート状態の場合は無視する

○すべての"切断"状態を無視する





SNMP Trafficセンサーのダウンを通知対象から外 したい場合は、Pingセンサーのみのライブラリ設 定を作成し、作成したライブラリ設定から死活監視 のみを通知設定を行って下さい。 802.1x 認証やセキュリティソフトによる非アク ティベートのLink Downは、ifAdminStatus での ダウンとなります。



参考:光メディアコンバーターのリンクは、 両端のUpをLEDで確認下さい。

SNMPトラフィックセンサー ダウン画面 2 SNMPアクセスエラー



SNMPリクエストに失敗しています。監視対象のSNMP設定、F/Wを確認します。

SNMP RMONセンサー(COLISIONS、CRC ERRORS、DROP EVENTS、 FRAGMENTS、JABBERSを監視)

サー gi2 To Pat ĸ	lite (050) 🎫 ****									"⊡⊠
○ 全般	(**) ライブデータ	2 日	30日	365 日	🕍 履歴データ	■ ログ	• 設定	▲ 通知トリガー	クコメント	阎 履歴
s sit/#9 0	< 0.01 kbir/89	CRCエラー数 0 <i>s/巻</i> コリジョン数 0 <i>s/巻</i> パケット数(65-127 0 <i>s/巻</i>	Fragment 数 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参 0.5/参	Jabber教 0年/後 0年/後 0年/後 0年/後 (GL/ビートは… ブロードキヤスト 0年/後	Oversize パケット数 0#/参 0#/参 05/01 05/02 08/参 08/参	Undersize パケット数 03/使 リパイト) パケット数(512-1022/ 03/使 ロット数 03/使 ロット数 03/使	±0 ±0	 最新スキャン: 最新アップ: 最新ダウン: 稼働時間: 停止時間: 適用率: センサーの種類: 依存関係: 監視閲隔: 	3 秒 3 秒 100.0000% 0.0000% 100% SNMP RMON 親 報 60 秒	;
チャンネル 🗸	D ¢	最新值 (量) ⇔	最新値 (速 度) ≑		最小值 🗦	最大値 ⇒		ID:	#2122 ラフ, 2 時間	1.00
CRC エラー数	4	0 #	0 #/秒		0 #/秒	0 #/秒	°°,	0.80		0.90
Fragment 数	7	0#	0 #/秒		0 #/秒	0 #/秒	°°,	0.60 \$ 0.50		0.60
Jabber 数	8	0 #	0 #/秒		0 #/秒	0 #/秒	.o	0.30		0.30
Oversize パケット数	6	0 #	0 #/秒		0 #/秒	0 #/秒	.o	0.10	載大	0.000 ke in 89 0.00
Undersize パケット数	5	0 #	0 #/秒		0 #/秒	0 #/秒	00	21,45	2115 2236 2345 2345 2345 2345 2345 2345 2345 2345	90.62
コリジョン数	9	0 #	0 #/秒		0 #/秒	0 #/秒	.0	^{1.00} ₀.80 . 2 日		100.00 1. 80.00 0
	(a.)				A	6 H (20)	0	\$ 0.60 Z 0.40		40.00 7 0

パケット数を監視する場合、SNMP RMON Sensor からkbit/s のトラフィック量、Broadcast Packets、Colisions、CRC Errors、Drop Events、Fragments、Jabbers、Multicast Packets、Oversize Packets、Packets、Packets、Packets <= 64 Byte (#/s)、Packets 65 - 127 Bytes (#/s)、Packets 128 - 255 Bytes (#/s)、Packets 256 - 511 Bytes (#/s)、Packets 512 - 1023 Bytes (#/s)、Packets 1024 - 1518 Bytes (#/s)を監視可能です。

PING障害発生時切り分けのヒント

NW機器をPING、SNMPで死活監視 ダウンが発生! ダウン検知後に確認する事 死活監視の場合、下記 の切り分けを方法を参 考にして下さい。

ダウンしたPingセンサーから障害範囲を確認します。一部のPingセンサーだけが落ちているのか、拠点全体が落ちているのか、 PRTGサーバのLanケーブル抜け、無線接続状況、コアスイッチ、主要NW機器の稼働状況を確認下さい。 ダウンログから繰り返しダウンが発生している場合、経路切替や、NW全体の不調、トラフィックセンサーからドロップやエラーが多発 していないかNW機器、ポートの状態、障害発生時刻をダウンログから確認下さい。

ダウン

インターネット接続や、名前解決(IPアドレスで接続可能?)、F/W設定、セキュリティ設定、NW機器の設定変更、入れ替え、ファームアップなどは変更内容をご確認下さい。

不調のNW機器が判明しましたら、LEDが正常か、電源異常、ケーブル抜け、冗長化構成はプライマリ・セカンダリの切り替わりが発生していないか?サーバーセグメント、ユーザーセグメントからの経路の切り分け、光ファイバの場合は、両端のメディコンバータのLEDがLink Upしているかなどを確認下さい。

最初のダウンの発生時刻をログから確認します。Pingセンサーのグラフやログ情報、TOP1O機能、Pingセンサーのパケット損失、 SNMP Traffic、SNMP Rmonから回線品質を確認下さい。Pingのパケット損失、レスポンスが悪い経路が判明した場合、ネットワー クの保守サービス・担当ベンダー様へその内容をご相談下さい。

通知メール(ダウン通知)

差出人 (自分)☆

件名 障害通知 セミナー CISCO POE SW(254) 2 Ping (Ping) ダウン (擬似エラー (コード: PE034))

宛先 (自分) 😭

設定:

間隔: 60 秒

センサー履歴:

2018/08/29 7:47:00 警告, 擬似エラー (コード: PE034) 2018/08/29 7:45:49 編集済み, 詳細は履歴を参照してください。 2018/08/29 6:58:42 アップ, 6 ミリ秒 2018/08/29 6:57:52 ダウン, Request timed out (ICMP エラー # 11010) Notificationに通知設定を行うと監視項目ダウン時、エラーメールが送信されます。(本文はカスタマイズしています)

メールサーバ、インターネット接続障害時は、 監視サーバがメール送信に失敗し、メール通 知は働きません。警報ランプやECによるポッ プアップ通知との併用、PRTG内で完結する チケットをご検討下さい。

プローブ: PRTGがPingを行う実行サービス グループ: セミナー デバイス: CISCO POE SW(254) 2 センサー: Ping 日時: 2018//08/29 7:47:04 ステータス: ダウン

(pingが5回失敗しタイムアウト5秒が5回発生)

38

集約通知メール(左が25センサーの集約通知)右はエスカレーション通知

差出人 (自分) <ma_moriyama@ 件名 障害通知 25 Summarize 宛先 (自分) <ma_moriyama@ 25 通知を集約</ma_moriyama@ </ma_moriyama@ 	>sumire-joho.co.jp> 😭 ed Notifications >sumire-joho.co.jp> 😭	差出人(自分) <ma_moriyama@sumire-joho.co.jp>☆ 件名 障害通知127.0.0.1プローブデバイス Common SaaS Check (Common SaaS) ダウンエスカレーション(0% 10:12 (Available Services)は50% (Available Services)のエラー下限を下回っています(Office365 API not available, Bing API not availab) 宛先(自分) <ma_moriyama@sumire-joho.co.jp>☆</ma_moriyama@sumire-joho.co.jp></ma_moriyama@sumire-joho.co.jp>
 1. 障害通知 0328セミナ・ 2. 障害通知 0328セミナ・ 3. 障害通知 0328セミナ・ 4. 障害通知 0328セミナ・ 5. 障害通知 0328セミナ・ 6. 障害通知 0328セミナ・ 7. 障害通知 0328セミナ・ 8. 障害通知 0328セミナ・ 9. 障害通知 0328セミナ 10. 障害通知 0328セミナ 11. 障害通知 0328セミナ 	 CISCO-AP wlan1(007) (SNMPトラフィック) ダウン CISCO-AP wlan0(006) (SNMPトラフィック) ダウン CISCO-AP eth0(005) (SNMPトラフィック) ダウン (192.168.111.3 (CISCO-AP) HTTP (HTTP) ダウン 警子ちゃん DN1500 (001) eth0 Traffic (SNMPト 警子ちゃん DN1500 Ping (Ping) ダウン () 沢山のメールを送信しないよう、 1分間に25通の通知メールを1 通にまとめて集約通知します。 CISCO SG300 (056) To 3F L2-101-1 Traffic 	************************************
タイプ マ 通知		
状態トリガー 継続して 0 継続して 9 通知を実行し	秒以上、センサーの状態が ダウン ◇ の場合、 管理者にメ ウン 秒以上、 3600 の場合 PRTGユーザーグループグループの全 」た後に、この状態から復旧した場合、 通知なし	メール通知やプッシュ通知する を実行します。 メンバーにメール送信(一時停止) を実行します。また、60 分ごとに繰り返し実行します。 、 を実行します。 00
		39

アップ通知 (通知Eメール)

差出人 (自分) **全** 件名 障害通知 セミナー CISCO POE SW(254) 2 Ping (Ping) Down ended (now: Up) (停止時間: 20 分 37 秒) (OK) 宛先 (自分) 🚖 プローブ: Local Probe 20分37秒停止して グループ: セミナー デバイス: CISCO POE SW(254) 2 いたけれどOKだよ。 センサー: Ping (Ping) と言っています。 日時: 2018/08/29 8:08:21 (Tokyo Standard Time) ステータス: Down ended (now: Up) (停止時間: 20 分 37 秒) メッヤージ: OK 最新結果: 4 ミリ秒 (Ping 応答時間) 最新スキャン: 2018/08/29 8:08:21 [0 秒 前] 最新アップ: 2018/08/29 8:08:21 [0 秒 前] 最新ダウン: 2018/08/29 8:07:41 [40 秒 前] 監視開始: 2018/08/28 22:24:19 稼働時間: 62.0517% [1 時間 8 分] 停止時間: 37.9483% [41 分 48 秒] 設定: 間隔: 60 秒

センサー履歴:

2018/08/29 7:47:04 ダウン, 擬似エラー (コード: PE034) 2018/08/29 7:47:00 警告, 擬似エラー (コード: PE034) 2018/08/29 7:45:49 編集済み,詳細は履歴を参照してください。 2018/08/29 6:58:42 アップ、6 ミリ秒



Notificationに通知設定を行うと、 監視項目アップ時、メールが送信されます。 (本文はカスタマイズしています)

メールサーバ、インターネット接続障害時は、 監視サーバがメール送信に失敗し、メール通 知は働きません。警報ランプやECによるポッ プアップ通知との併用、PRTG内で完結する チケット通知をご検討下さい。

件名の障害通知は、Up専用の通知を作成し、 復旧通知とする事も可能です。

プローブ: PRTGがPingを行う実行サービス グループ:セミナー デバイス: CISCO POE SW(254) 2 センサー: Ping 日時:2018//08/297:47:04 ステータス:ダウン終了 アップ 停止時間20分37秒

40

通知Eメール停止方法(監視対象機器のIP変更時など)

				示する~
ブジェクト ▼		アクション	アクティブ / 一時 停止 ≑	☞ ■ -時停
PATLITE-黄		L.	アクティブ	8
PATLITE-赤		E	アクティブ	C C
PATLITE-緑(クリア)		L	アクティブ	C C
PRTGユーザーグループグループの全メン	バーにメール送信	@	アクティブ	C
チケット通知		3.	アクティブ	ß
メール通知		@ >	アクティブ	🖉 🔫 チェック
RTGへ管理者権限でログ 通知から、メール通知 を いて、通知の隣のタグに	インします。メニューバーから、設定 選択し、一時停止をクリックします ある通知先管理から、該当Eメールア A Notification Templates	☆。アカウント設定 -> Notificationをクリッ 。 ドレス を一時停止にします。	クします。	
通知先管理				•
詳細 ◄	受信者 👙	タイプ 🗢 💈	ステータス 🗢	

<< < 1から1/1>>>

通知メールで	で利用するメールサーバの設	
SMTP 配信方法 🗍	○組み込みのEメールサーバーを使用して直接配信する(デフォルト)	
	● SMTP リレーサーバーを使用する(LAN / NAT 内で推奨)	通知メール送信用にsmtp.sumire-ioho.co.ipを
	○ 2 台の SMTP リレーサーバーを使用する (プライマリーと予備サーバー)	1台目のメール送信サーバ(SMTPサーバ)に
送信者のEメールアドレス 🕄	seminar@sumire-joho.co.jp	設定。
送信者名 🕄	PRTG Network Monitor	管理者権限(nrtgadmin)でログイン
HELO Ident ⁽¹⁾	SUMIRE06	
SMTP リレーサーバー 🛈	smtp.sumire-joho.co.jp	リック。
SMTP リレーのSMTP ポート 🖲	587	1台目の送信メールサーバの変更、2台目の
SMTP リレーサーバーの認証 🖲	○認証は使用しない	予備メールサーハー(セカンタリかめる場合)
	○標準の SMTP 認証を使用する	を登録します。
	 SASL 認証を使用する 	
SMTP リレーサーバーのユーザー 🖲	seminar@sumire-joho.co.jp	通知メールは障害時、DNSサーバ・メール
SMTP リレーサーバーのパスワー ド ®		サーバと通信可能かつ、通知先が障害時に 受信できる必要があります。
暗号化接続の使用	0 しない	
	● サーバー側がサポートされている場合に使用する	通知処理の信頼性を高くするには、Patliteの
SSL メソッド	SSL V2 / V3	Ping監視機能による相互監視 PRTGクラスタ
	O SSL V3	
	O TLS V1	
	O TLS V1.1	
	O TLS V1.2	

通知メールが届かない場合、通知ログを確認

ログ	チケッ	ト設定
全て		
ステータス変化別)	
システムイベント	別>	プローブ関連
オブジェクト履歴	¥.	自動検出
		通知
		ステータスメッセージ

2018/08/28 17:38:51

親	タイプ	オブジェクト	ステータス
なし	通知	\mathcal{Q} Email and push notification to admin	通知情報

メッセージ

Status sending Email: DNS Server: 8.8.8.8 E-Mail: "ma_moriyama@sumire-joho.co.jp". Can not connect to MX servers for address ma_moriyama@sumire-joho.co.j p. DNS Server: 8.8.8.4 E-Mail: "ma_moriyama@sumire-joho.co.jp". No MX records for the domain sumire-joho.co.jp. (Sensor/Source/ID: 1004/1004/1)

接続失敗は、送信メールサーバとの接続可否、有効なMXレコードを名前解決可能か確認下さい。 認証失敗は、ID/PW、認証方式、暗号化、送信メールサーバの接続ポートを確認下さい。

通知メールカスタマイズ例

件名の検討

件名(既定) カスタマイズ 集約件名(既定) カスタマイズ [%sitename] %device %name %status %down (%message) 障害通知 %group %device %name %status %down (%message) [%sitename] %summarycount Summarized Notifications 障害通知 %summarycount Summarized Notifications

%group はデバイスの1個上のグループのみ表示可能

長さを変えておくと最大25通の通知メールが 合体した集約メールが読みやすくなります。

プローブ: %probe グループ: %group デバイス: %device センサー: %name 日時: %datetime (%timezone) ステータス: %status %down メッセージ: %message 最新結果: %lastvalue

最新スキャン: %lastcheck 最新アップ: %lastup 最新ダウン: %lastdown 監視開始: %cumsince 稼働時間: %uptime 停止時間: %downtime 設定: %settings

センサー履歴: %history

センサーコメント:

%commentssensor

送信元 PRTG SEMINAR 送信先: %toaddress 送信時刻: %systemdatetime

センサーステータス

ステー タス	色	意味
	レッド	センサーがダウン、または監視エラーが発生(2回目の監視データエラー)
1	淡いレッド	センサーがダウン、管理者の確認済み(ダウンセンサ右クリックから確認を選択)
w	イエロー	センサーがダウン、または監視エラーが発生(1回目の監視データエラー)
Image: A start and a start	グリーン	センサーがアップ。監視データが正常
	ブルー	センサーが監視処理を休止中。(メンテナンス中の為、運用で監視停止)
?	グレー	センサーの状態が不明。監視データがProbeからCore側に届いていない。

本システムでは淡いレッド以外は、仕様上表示される可能性があります。

PRTGコンフィグ設定のバックアップ・リカバリ方法

								‼ 5 ✓ 39 II	3 ? 1 検	索	۵ ۵
<u> </u>	デバイス	、ライブ	ラリ セン!	ナー 答辞	服 マップ)	レポート	ログ	チケット	設定	
★ 設定 注	システム管理									全般	
システム	4管理									アカウント設定	>
P 2	ユーザーインターフ	с- д	と祝 🔺 配信	設定 副:	コア& プローブ	■ ユーサ	「ーアカウント	ユーザーインター	フェース	システム管理	>
		コマサーバー管理	W_11	1				監視		PRTGのステータス	
								配信設定		ライセンス	
		設定ファイルスナップ	ショットを作成する	コア状態ファイ	ルへの書込み		Fャッシュクリア	コア&プローブ		自動アップデート	>
		'設定の目動バックアッ! 定をZIP形式で保存しま	プフォルダに現在の設 す。	PRTGコアシステ. します。	ムのデバッグファイルを作り	成 G	ieo Mapsや Active Direc ブサーバー'の内部キャッ	ユーザーアカウン	۲-	ダウンロードとツー	JL >
			実行!		実行!			ユーザーグループ		PRTG API	
								管理ツール		サポートに問い合わ	せる

管理者権限(prtgadmin)でログインし、設定 -> システム管理 -> 管理ツールをクリック。 データベーススナップショットの作成をクリックしてコンフィグのバックアップを取得します。 C:¥ProgramData¥Paessler¥PRTG Network Monitor¥Configuration Auto-Backups¥ PRTG Configuration (Snapshot yyyy-mm-dd hh-mm-ss).zip

Zip ファイルの中に PRTG Configuration.dat (監視設定)があります。リカバリーはPRTG サービスを停止し、 C:¥ProgramData¥Paessler¥PRTG Network Monitor¥から、 PRTG Configuration.dat 、 PRTG Configuration.old 、PRTG Graph Data Cache.dat の3個を削除 バックアップした PRTG Configuration.dat のみを代わりに配置し PRTGサービスを起動します。 別のPCへ置き換える場合は、ケーブルを抜いてPRTGをインストールしサービスを停止、ファイル削除、 コンフィグ置き換えて下さい。PRTGサーバを別サーバへ入替える場合は、バックアップ・リカバリ手順を参照下さい。

WEBサービス 外部 I P アドレスの設定方法 (PRTGサーバのIP変更時)

ALSSEL	R			PRTG Network Mor
プローブの言	這視設定	開如	台/停止	ログと情報
Veb サーバー	コアサーバー	クラスター	管理者	プローブのコアサーバー接続設
RTG の Web サー	バーのTCPボート番号	弓選択		
)標準の Web サー)上級設定	バー(HTTP 80 番ボー	ト〉(SSL暗号化なし)	
RTG Web サーバ・	-IPを選択			
) ローカルホストのみ	(127.0.0.1:外部加	らのアクセスはできま	せん〉	
) ローカルホストのみ) 全てのIP: 使用可	→ (127.0.0.1:外部が) 「能な全てのIPを使用	らのアクセスはできま	せん〉	
) ローカルホストのみ) 全てのIP: 使用可) IPアドレスを指定:	→〈127.0.0.1:外部が 「能な全てのIPを使用 :	らのアクセスはできま	:せん)	
 ローカルホストのみ 全てのIP:使用可 IPアドレスを指定: 10.0.75.1 192.168.111 192.168.112 172.23.93.21 	★ (127.0.0.1:外部が 1能な全てのIPを使用 : 18 200 25	らのアクセスはできま	せん) 127.0.0.1	
 □ ーカルホストのみ 〕全てのIP:使用可 〕IPアドレスを指定: □ 10.0.75.1 □ 192.168.111 □ 192.168.112 ☑ 172.23.93.22 全てのIP 	 ◆ (127.0.0.1:外部が) 1能な全てのIPを使用 18 200 25 アドレスを選択 	らのアクセスはできま	:せん) ☑ 127.0.0.1	全IPの選択解除
 ローカルホストのみ 全てのIP:使用可 IPアドレスを指定: 10.0.75.1 192.168.111 192.168.111 192.168.112 172.23.93.21 全てのIP 	 ◆ (127.0.0.1:外部か) 1能な全てのIPを使用 .18 .200 25 アドレスを選択 	らのアクセスはできま	ぜん) ビ 127.0.0.1	全IPの選択解除
 □ーカルホストのみ 〕全てのIP:使用可 〕IPアドレスを指定: □10.0.75.1 □192.168.111 □192.168.112 ☑172.23.93.2 全てのIP ステム言語 ③本語 (Japanese) 	 ◆ (127.0.0.1:外部か) (能な全てのIPを使用) .18 .200 25 アドレスを選択 	らのアクセスはできま	:せん) 127.0.0.1	全卫の選択解約

Windows のスタートボタンから、 すべてのプログラム -> PRTG Network Monitor -> PRTG Administraton Tool を起動し 左のWebサーバの画面を表示します。

PRTG Web サーバー IPを選択から、 192.168.111.18の外部IPアドレスを確認し チェックを入れて下さい。

保存&閉じる ボタンを押すとPRTG サービスが再 起動します。起動に1分程掛かります。 http://192.168.111.18 へのアクセス可否を確認 下さい。

 ※Windows OSのネットワークアダプタがリンク アップしていない状態でPRTGサービスが起動すると、
 Webサービスは外部IP無しに自動設定され
 http://127.0.0.1 で自動起動する仕様があります。
 外部IPでWebサーバが起動しなくなった場合も
 本手順で元に戻る事が可能です。

ノートPCの無線 Lan でPRTGをご評価の場合、 WebサーバのIPアドレスの自動設定変更に ご注意下さい。

TOP10機能(右側の成績が良くないセンサーを重点的に確認)

							[新規ログエントリ 2	‼ 15 🗹 41 検索	<u>م</u> ه	
の市	<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	デバイス	ライブラリ	センサー	警報	マップ	レポート	ログ	チケット	設定	
*											
Ŀ	位 10										利田状況の製品
	是大稼働这	(《 可田家)				是小稼働落	(《 可田家)				スペック、構成、
	山大人们小田小十					山ノン13/1到十					が影響します。
	稼働率 [%]	センサー	5	デバイス		ダウン率 [%]	センサー	デバイス			ディスク空容量
	100.0000%	🗹 (039) Wi-Fi-Native	WiFi Fil	プローブデバイス		99.9998%	📒 (058) Uplink01 Traf	fic 🛛 🗒 SG300			不足と稼働率の
	100.0000%	🗹 (038) Wi-Fi-Virtual	WiFi Fil	[∞] プローブデバイス		99.9998%	1057) CASCADE01	Traffic 🗮 SG300			悪いデバイスに
	100.0000%	🗹 (040) Wi-Fi-QoS Pa	acket Sc 6	プローブデバイス		99.9996%	1051) SERVER03 Tra	affic 🗮 SG300			し注思下でい。
	100.0000%	🗹 (046) WAN Minipo	ort (IP) ^G			99.9996%	1054) SERVER06 Tra	affic 📕 SG300			Internet
	100.0000%	(041) Wi-Fi-WFP 80	02.3 MA	プ デバイス		99.9993%	1056) SERVER08 Tra	affic 🗮 SG300			Explorer ver
	100.0000%	(037) Wi-Fi-WFP N	lative M	プローブデバイス		99.9302%	11 (053) SERVER05 Tra	affic 🗮 SG300			長画面となりま
	100.0000%	🗹 (030) vEthernet (T	raffic			99.4623%	1055) SERVER07 Tra	affic 🗮 SG300			す。右へ画面を
	100.0000%	🗹 (003) WAN Minipo	ort (Net	ニプロ ーブデバイス		99.4573%	1049) SERVER01 Tra	affic 🗮 SG300			スクロールして
	100.0000%	(031) vEthernet (H	vsilcs)			97.5466%	Ping	🖹 SG300			衣示させて下さ
	100.0000%	(033) vEthernet (H	vsilcs)	プ デバイス		26.1592%	(026) ppp1 Traffic	I CISCO			
🛛 PA	ESSLER 19.1.4	8,2929+ PRTGシステム管理	里者 🕓 11:54	■ 更新まで3秒				(1から10/19)	>	? ヘルプ	
			良い	\成績			悪い成績	[(低稼	動/遅い/	'リソーフ	ス不足)

ENTERPRISE CONSOLEによる複数拠点PRTGサーバ接続



ENTERPRISE CONSOLEの接続設定

C1 Enterprise Console - 48 警報と警告		-			
ファイル(Z) 編集(Y) 参照(X) ヘルプ(W)					
PRTG NETWORK MONITOR	288				
デバイス ライブラリ センサー 警報 マップ レポート ログ	チケット 設定 ^{検索}		Q		
PRTGサーバー接続 ロへ東京 (prtgadmin)	接続				
□ 注目デバイスとセンサー □ ご PRTG サーバー接続を追加	PRTG サーバー接続を削除 🛛 上へれ	移動 🖸 下へ移動			
	ステータス	バックグラウンド動作	コアバージョン		
● 富 第1グループ 第8 Ø P P P P P P P P P P P P P P P P P P	1 8 🗸 48		19.1.48.2929+		
土 (m) 会社HP ✓1 ✓ 名古屋 (prtgadmin) 。	1 8 🖌 48		19.1.48.2929+		
□ ○ 名古屋 in) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	PRTGサーバー接続		? ×		
	▶ 【サーバーIP / DNS名:	192.168.111.18			
	* * ポート:	80 🌠 🗆 SSL (§	用		
「左から、「PRTGサーバ接続」	ログイン名:	prtgadmin			
をクリック、	パスワード:	•••••			
「PRTGサーバ接続を追加」	ルートID:	0 14 ?		デフォルト監視間隔:	ID:
をクリックして下さい。	表示名 (オプション):	東京		1月 00 1 月	#0 ⊡ 22,30%
		OK	キャンセル		

接続先PRTGサーバのIPアドレス、ポート番号、ログイン名、パスワード、表示名を設定して下さい。 ルートIDは、接続先グループ名のID番号です。ルートはO番です。デバイス画面から、一番上にある、ルート グループのID番号は、 監視間隔と右端のQRコードの間に ID #0 から確認できます。他のグループIDの指定が可能です。

ENTERPRISE CONSOLEの警報設定

Enterprise Console - オブション ? × システム システム ・新着警報を通知 シトレイに表示 ・新規5ケットを通知 ? いくれいのいいで開始 デバイスツール ? いくれんご、読みいった自動的にクリアする 小部のブラウザを選択してください ? いくれんご、読みいった自動的にクリアする アリケーションが開始したとき、最後に参照した画面を開く デバイスツール 小部回びラウザを選択してください ? いくれいのいった アリケーションが開始したとき、最後に参照した画面を開く デバイスツール 小部回びラウザを選択してください ? いいのいった アガリケーションが開始したとき、最後(100円 ? いいのいった ●新聞語(100) ? ** ●「新聞語(100) ? ** ●新聞語(100) ? ** ●新聞語(100) ? ** ●「新聞語(100) ? ** ●「新聞語(100) ? ** ●「新聞語(100) ? ** ●「日本語(1000000000000000000000000000000000000	PRTG サーバー接続設定(P) オプション(Y) クローズ(X) Alt+X 画面を閉じて終了(Z) Ctrl+Alt+X	アプリケーションが開 始したとき、最後に参 照した画面を開く のチェックを外します。		新着警報を通知 お ポップアップメッセー ジにチェック
	Enterprise Console - オプション システム 新著警報を通知 新規口グを通知 新規チケットを通知 デバイスツール 外部のブラウザを選択してください プロキシー設定	? × ジステム ③トレイに表示 ◎ Windows で開始 □ "トレイ点滅通知"を自動的にクリアする □ アプリケーションが開始したとき、最後に参照した画面を開く 更新間隔(秒) 60 ● ↓ 言語: 日本語 (Japanese) ✓	Enterprise Console - オブション 新着警報を通知 システム 新着警報を通知 新規のグを通知 トレイアイコ 新規チケットを通知 トレイ(こバ) デバイスツール ノポッブアップ 外部のブラウザを選択してください 日を鳴らす プロキシー設定 PRTG Enter	通知 Dンを点滅 ルーン情報を表示 パッセージ t Erprise Consoleを開く

Enterprise Console(以下、EC)の設定は、ECを起動しファイルメニューから、オプションをクリックします。 上記のように設定すると、60秒毎にPRTGサーバの新着警報をチェックし、ポップアップによる通知を行う事が可能です。 「アプリケーションが開始したとき、最後に参照した画面を開く」のチェックは安定動作の為、必ず外して下さい。 音を鳴らす場合、alarm_5.wav がお薦めです。

ENTERPRISE CONSOLE(EC)のポップアップ通知1



マップ作成方法(センサーとの紐づけ検討)

マップ全体の検討 (マップ構成・TOP画面メニューをご検討下さい)



マップオブジェクトのリンク先に別のマップのリンクを設定

マップ作成:TOP画面検討(サンプル構成)



運用に応じて、下絵にシステムのマップやデバイス、システム情報との紐づけを検討します。





マップ背景イメージ	マップ基本設定	
	マッノ名 0 タグ 0	0
パワーポイントでトップ画面を作成し、画面表示	セキュリティコンテキスト ③	PRTG System Administrator
を行い、スクリーンキャプチャで画面を取り込む	タイムゾーン 🖲	(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京
と簡単に下絵のJpgファイルを作成できます。	タグフィルター 🖲	0
プレゼンモードで画面一杯に全体表示し、PrtSc 畑」 下げ	マップレイアウト マップの幅 [®]	1400
画面キャプチャソフトはフリーではScreenPresso	マップの高さ 🖲	800
が使い易くお勧めします。	目盛り自動設定 🕄	○ マップのサイズをブラウザに合わせる
作成したJpgファイルは、背景イメージ の参照 ボタンで指定下さい。	背景図 🕄	 マップの背景に画像を使用
	背景画像 ③	ファイルを選択
背景に利用可能なJpgファイルは2MBまで。 Jpg画像以外にpng画像も利用可能です。	背景色 🗊	#FFFFFF

マップエディターの使い方

編集画面





①マップ作成から、サイズ、下絵を選択しマップを作成します。
 ②編集画面、左からツリー、グループ、デバイス、センサーを選択。
 ③編集画面、右からマップオブジェクトを選択し、中へドラッグ&ドロップ。
 ④View MAPから完成画面を確認し再度、編集画面で微調整を行います。
 完成したマップはWEBページとして公開可能です。

マップオブジェクトが重ならないよう にドラッグ&ドロップを行って下さい。 簡易なドラッグ&ドロップのホーム ページ作成ソフトのような機能の為、 クセがあります。申し訳ありません。



参考1:PING失敗、LINK DOWNが発生した時にはネットワーク機器のLED ステータス、ネットワーク機器の電源・LEDステータスの正常性も確認下さい。

Catalyst 3750 スイッチ ハードウェア インストレーション ガイド https://www.cisco.com/c/ja_jp/td/docs/sw/lanswt-access/cat3750swt/ig/001/higbk-book/higoverv.htm

Cisco 1900 シリーズ サービス統合型ルータハードウェア インストレーション https://www.cisco.com/c/ja_jp/td/docs/rt/branchrt/1900isr/ig/002/1941-hig/19over.html

NW機器導入ベンダー様へコアスイッチの正常時、異常時のLEDステータスの見え方を説明してもらうと障害時に悩まないと思います。該当LEDステータスの説明ページが正しいかNW機器導入ベンダーへ確認し、印刷しクリアファイルなどに入れてサーバールーム、ラック内へ置いておくと障害時にLEDのステータスを確認しながら、NW導入ベンダー様へ機器状態を相談できると思います。「〇〇メーカーの機器型番〇〇のLEDが赤点灯している」。 異音(HDD、Fan)、異臭(コンデンサ)、電源コード、電源異常、Fan故障、温度異常などによるハードウェア故障、Lanケーブルの踏みつけ、引っ掛けによる影響など。

CISCO社製NW機器はEnerprise向けのSNMPのMIB情報がドキュメントやWebで管理されており、詳細な仕様も比較的容易に調査可能です。ベンダーによってはMIBファイルをコンパイルしたり実機での確認が必要な事が多いです。

参考2:ONUのLEDステータス ONU機器のLEDステータスが正常かご確認下さい。

NTT西日本 -> 総合TOP -> 「フレッツ光」を現在ご利用中のお客さま -> 設定・トラブル解決 https://flets-w.com/user/support/solve/notconnect/ ネットワーク機器のランプの診断

導入ベンダー様へONUの正常時、異常時のLEDステータス、電源投入後の接続完了までの動作、FW自動更新などの有無を説明してもらう事をお勧めします。関連資料、問い合わせ先等のメモ書きなどサーバールームへ設置して おくと障害時にLEDの状態を確認できます。

LED	説明	・ 米回線のリンクが切れた場合 IEDが消灯します
認証	緑点灯が正常	データ通信があるとUNIが点滅します。
UNI	緑点灯が正常、緑点滅はデータ送信中	設置済みのONUの型番が最新の場合など、
光回線	緑点灯が正常	LEDの見万は、導入ペンター様へご相談下さい。
雷源	緑点灯が正常	

参考3:センサーの一時停止解除(再開:RESUME)の注意

一時停止 ステータスの センサー

フィルターを表示する~

センサー 🗧	プローブグループデバイス ≑	ステータス 🗢 最新値 🗢	メッセージ	優先度 ◄	注目 🗘	ľ
	Local Probe (ローカルブローブ) » 1st group » 192.168.254.254 (MA-E300(eth1))	一時停止 -	依存関係による一時停止	黄黄黄合合	ц	ľ
11 DNS	センサーメニュー	一時停止 -	依存関係による一時停止	黄黄黄合合	ц	۲
III sFlow V5 (一時停止)	 ご 今すぐチェック Q 詳細 	一時停止([[Paused at 2018/07/29 19:03:07 by PRTG System Administrator]]: ユーザーによる一時停止	★★★ ☆☆	먹	۲
	 ● 削除 ● クローン × 移動 	デバイス画面の階層から、 した階層から「再開」可能	ユーザーによる一時停止を探してく1 皆です。	ごさい。 —	時停止	
[例:グループの入れ子がT 東京 -> 新宿 -> セミナー	<記の場合 -> デバイス -> センサー			
	 ☆ 優先度/注目 > 履歴データ > > <	セミナー グループから- セミナー グループからし	−時停止した場合、 レか「再開」できません。			
	◎ リングをEメールで送信 9 る ◆ Add Ticket	デバイス、センサーの階層	膏では、「依存関係による一時停止」 。	と表示され	ます。	
					62	

参考4:監視対象デバイスのSNMP値の調査・確認方法

Paessler SNMP Tester	5.2.3	— 🗆 X	
<u>F</u> ile <u>H</u> elp			
1. Set SNMP Settings		3. Run Test	
Local IP:	Any 🗸	3. Run Test Repeat every 5 seconds	
Device IP/Port:	192.168.112.1 161 🔀 🔍 V4 🔾 V6	Paessler SNMP Tester 5.2.3 Computername: SUMIX	
SNMP Version:	SNMP V2c V	2019/07/24 21:21:01 (36 ms) : Device: 192.168.112.1 2019/07/24 21:21:01 (45 ms) : SNMP V2c	
Community:	public	2019/07/24 21:21:01 (54 ms) : Custom OID 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.10. 2019/07/24 21:21:01 (69 ms) : SNMP Datatype	
V3 Authentication:	⊙ MD5 ○ SHA	2019/07/24 21:21:01 (78 ms) : 2019/07/24 21:21:01 (86 ms) : Value: 117041 SNMP Walkではなく、特定OID番号を指定し、	
V3 Password:		^{2019/07/24 21:21:01 (95 ms): Done} CPU負荷などを5秒間隔で調査し、結果をテキストへ保存可能です。	
Encryption:	DES O AES	New Test	
V3 Encryption Key:		Paessler SNMP Tester 5.2.3 Computername: SUMIRE06 Interface: (172.17.224.193, 172.23.93.225, 169.) 2019/07/24 21:21:06 (43 ms) : Device: 192.168.112.1	
Context:		2019/07/24 21:21:06 (54 ms) : SNMP V2c 2019/07/24 21:21:06 (62 ms) : Custom OID 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.10.28	
Timeout:	2	2019/07/24 21:21:06 (76 ms) : SNMP Datatype: ASN_APP_COUNTER64 2019/07/24 21:21:06 (85 ms) :	
Advanced Settings		2019/07/24 21:21:06 (94 ms) : Value: 117041275	
Force 32bit	Slow" Tweak		
Single Get	Signed		
Hide SNMP Datatype f	rom Walk	2019/07/24 21:21:11 (40 ms) : Device: 192.168.112.1	
Read As:	String \checkmark	2019/07/24 21:21:11 (52 ms) : SWMP V2C 2019/07/24 21:21:11 (60 ms) : Custom OID 1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.10.28	
		2019/07/24 21:21:11 (74 ms) : SNIP Datatype: ASN_APP_COUNTER64 2019/07/24 21:21:11 (82 ms) :	
2. Select Request Type		2019/07/24 21:21:11 (90 ms) : Value: 117044844 2019/07/24 21:21:11 (97 ms) : Done	
O Read Device Uptime			
32bit Traffic Counter:	1	Paesder SNMP T	
○ 64bit Traffic Counter:	1	2019/07/24 21:2 2019/07/24 21:2 SNIMD MALL の 独田 たー ナフト ヘ	
◯ Scan Interfaces		2019/07/24 21:2 2019/07/24 21:2	
Custom OID:	1.3.6.1.2.1.31.1.1.1.10.28	2019/07/24 21:2 2019/07/24 21:2	
O Walk:		2019/07/24 21:21:16 (80 ms): 12 2019/07/24 21:21:16 (88 ms) : Done	
O Scan OIDLIB:			
O Scan Script:		Geve Leg te File	62
O Multiget Test:	1	Log Raw Packets (not for Scan Interfaces and Walk)	05

参考5:PATLITE設定1

システム設定

ファームウェアバージョン	Ver 1.45
機器名称	PATLITE
設置場所	SEMINAR
連絡先	seminar@sumire-joho.co.jp

IPアドレス設定方法	●手動で設定する ○自動的に取得する
本体IPアドレス	192.168.111.251
ネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.111.254
DNSサーバアドレス	0.0.0.0
ホスト名	patlite

HTTPコマンド制御機能	●有効 ○無効
--------------	---------

通常動作設定

通常時に点灯させる表示色を選択してください。

緑点灯 ~

参考5:PATLITE設定2



受信TRAPグループ設定1						
グ	ループ名称1	RED				
	TRAP 送信元アドレス	X 192.168.111.18				
	TRAP番号					
1	variable- bindings1	OID:1.3.6.1.4.1.32446.1.1.1 型: integer ~ 值:2				
	variable- bindings2	OID: 型: integer ~ 個				
	TRAP受信時動作設定1					
赤	[点灯 マ セミナーでは				
黄		<u>変化なし</u> → 赤2				
緑	[奥□ 変化なし ✓ 緑〇				
青	[<u> 変化なし</u> ✓ 受信TRAPグループ設定を作成し動作設 定で光分け				
白 瘰		<u>変化なし</u> マンジン 認定1と値を合わせると パトライトのログが見めすくたります				
ブザー 変		変化なし ~ // / / / / / / / / / / / / / / / / /				
メール送信		○有効 ◉無効 題名 1.Message v 本文 1: v				
メール送信先		□1 未登録 □2 未登録 □3 未登録 □4 未登録 □5 未登録 □6 未登録 □7 未登録 □8 未登録				
TRAP送信 (○有効 ◉無効				

参考5:PATLITE設定3

Ping監視異常時の動作設定1				
赤	点滅パターン2 ~			
黄	点滅パターン2 ~			
緑	点滅パターン2 ~			
青	<u>変化なし ~</u>			
白	<u>変化なし ~</u>			
ブザー	<u>変化なし ~</u>			
メール送信	○有効 ◉無効 題名 1.Message v 本文 1: v			
メール送信先	□1 未登録 □2 未登録 □3 未登録 □4 未登録 □5 未登録 □6 未登録 □7 未登録 □8 未登録			
TRAP送信	○有効 ◉無効			

Ping監視異常復旧時の動作設定1	
赤	消灯 ~
黄	消灯 ~
緑	「点灯」
青	<u>変化なし ></u>
白	変化なし ∨
ブザー	<u>変化なし ~</u>
メール送信	○有効 ◉無効 題名 1.Message v 本文 1: v
メール送信先	□1 未登録 □2 未登録 □3 未登録 □4 未登録 □5 未登録 □6 未登録 □7 未登録 □8 未登録
TRAP送信	○有効 ◉無効

技術サポートのお問い合わせ先

技術保守サポートは下記へお問い合わせ下さい。 弊社技術サポートはEメールでの対応のみとなります。

弊社宛: prtg-support@sumire-joho.co.jp

弊社と保守契約が無い場合、開発元ドイツ Paessler AG社へ、 製品の「サポートに問い合わせ」からか、下記URLから直接お問合せ下さい。

開発元宛: https://www.paessler.com/support/contact

開発元ドイツ Paessler AG社は、フリーウェア版に対して回答責任がありません。 製品内のヘルプ -> 技術サポートから開発元へ英語にて質問可能です。 フリーウェア版の利用には、Paessler AG社の約款に同意頂く必要があります。



技術サポート

もし、既存のヘルプリソースでは解決しない場合、新規にヘルプ チケットをきってください。営業日の場合、24時間以内に最初の 回答をお送りします。サポート問い合わせフォームからお問い合 わせください。問題を詳細に(英語で)記載してください。 サポートを提供します。

サポートに問い合わせる